

ダウンホールPS検層の業務改善に

## BLT-3 ボアホールジオフォン

- ・新概念のモータドライブ方式により僅か5秒で強固に固着・離脱可能！
- ・VP50の塩ビ管でも楽々使用可能な外径34mm\*1のスリムタイプ！
- ・区間速度の把握と現場作業の効率化に有効な2連結タイプ\*2を用意！
- ・孔内の設置状態(固着or離脱)が一目瞭然のステータス表示機能！



\*2BLT-3D 2連結ボアホールジオフォン



\*1BLT-3S シングルボアホールジオフォン

### 【概要】

**BLT-3 ボアホールジオフォン**は、強力なギアードモータとアクチュエータ及び板バネ機構により僅か5秒で孔壁に強固に固着可能なダウンホールPS検層用3成分受振器です。

**BLT-3 ボアホールジオフォン**には、2連結式(標準の受振器間隔は2m)でその外径が42mmのBLT-3Dとシングルタイプでその外径が34mmのBLT-3Sがあります。前者は防水コネクタによる着脱可能な構造で、ケーブル部、ボアホールジオフォン部及び2m連結ケーブル部を分離できます。一方、後者は1,000Gの耐衝撃性を有するGS-14-l9型ジオフォンを搭載し、ケーブル部とボアホールジオフォン部を一体化した構造です。

BLT-3 ボアホールジオフォンを孔壁に固着・離脱の操作は、12Vバッテリーで動作する専用の制御装置により行います。同装置に搭載されたメータリレーによりモータへの通電電流を制御することで固着力を可変できます。また、板バネの開閉状態を高輝度LEDで確認できます。また、データ収録装置には汎用のサイスマグラグが使用可能ですが、専用のGeoSEIS-PSを用いることで起振方向(S-右、S-左、P波)に応じたデータを記録しますので操作性も快適です。

### 【特長】

- ・モータドライブ方式で任意の深度に強固に固着可能、約5秒で固着・離脱できます。
- ・孔壁に固着した後は、制御装置の電源をOFFしても固着状態を保持できます。
- ・VP50塩ビ管にも適用可能、また、大孔径に対しては背板を付けることで対応できます。
- ・標準のケーブル長は110mですが、ご要望により変更可能です。
- ・制御装置は、小型の12Vバッテリーで動作します。
- ・データ収録装置は、GeoSEIS-PSの他、汎用のサイスマグラグが使用できます。

## 【仕様・性能】

### 1) BLT-3D 2連結ポアホールジオフォン

- ・ジオフォン: GS-20DM 28Hz(変更可)
- ・制御モータ: DC24V、減速ギア機構付
- ・寸法:  $\phi 42 \times \approx 560\text{mm}$
- ・適用孔径:  $\phi 50 \sim 90\text{mm}$ (背板で拡張可能)
- ・受振器間隔: 2m(ご要望により変更可能)
- ・ケーブル:  $\phi 10 \times 110\text{m}$ (延長可能)

### 2) BLT-3S シングルポアホールジオフォン

- ・ジオフォン: GS-14-L9 (28Hz)
- ・制御モータ: DC24V、減速ギア機構付
- ・寸法:  $\phi 34 \times \approx 520\text{mm}$
- ・適用孔径:  $\phi 50 \sim 90\text{mm}$ (背板で拡張可能)



BLT-3D 2連結ポアホールジオフォン(下、上)の外観

### 3) 制御装置

- ・モータ駆動電圧: 24V
- ・モータ駆動電流: 3A(max)
- ・モータ駆動電流制御: メータリレー
- ・動作電源: 12Vdc
- ・ケース寸法: 270 × 246 × 174mm
- ・ケース材質: ABS樹脂



制御装置の外観

## 【GeoSEIS-PS データ収録装置】

データ収録装置に専用のGeoSEIS-PSを用いることで、現場測定の新なる効率化を図ることができます。

- ・煩わしいメモリーホールド等の操作を行うことなく、起振方向(S-右、S-左、P波)に応じたデータを記録します。
- ・測定終了後、深度毎に波形のラインアップ表示ができますので現場におけるデータQCに有効です。
- ・GeoSEISと同様、優れた操作性を発揮します。



GeoSEIS-PSの外観

仕様は変更することがありますので、ご了承ください。